

あったか  な 人と心が きづくまち

<赤 野>

〇●〇 赤 野 〇●〇

赤野地区は、市の西端に位置し、桜浜の桜並木は、訪れる人の目を楽しませています。

地区中心部を流れる赤野川をはさみ地区一帯にナスのビニールハウスが広がる園芸の盛んな地区で、伝統芸能の赤野獅子舞は大元神社、住吉神社、前の浜で奉納され、地域住民で賑わいます。

公民館活動も盛んで、子どもから高齢者まで様々なサークル活動で活用されています。



★ 赤野地区の人口・地域福祉資源の概況 ★

| 世帯数 | 人口 | 65歳以上 | | | | 介護認定者 | 障害者 | 子ども |
|-----------|------------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|---------|
| | | 高齢者数 | 高齢化率 | 独居 | 世帯 | | | |
| 586 世帯 | 1,338 人 | 484 人 | 36.2 % | 46 世帯 | 43 世帯 | 130 人 | 126 人 | 93 人 |

| 社会資源 | 主な公共施設 | 公共施設等 | 赤野公民館 赤野駐在所 | 集会所 | 赤野山田 叶岡 桜浜 赤野西寄 | 東赤野 太夫屋地 住吉 |
|------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-----|--------------------------|-------------------|
| | | 学 校 | 赤野小学校 | | | |
| | 保育所等 | 赤野保育所 | | | | |
| | 福祉・保健・医療・施設等 | (相談) 在宅介護支援センターやながれ (高齢) 特別養護老人ホーム「八流荘」 デイサービスセンターやながれ ヘルプステーションやながれ ヘルパーステーションいちご (障害) 障害者支援施設「あき」 | | | | |

★ 赤野地区のいいところ ★

- 農道などですれちがっても会釈を交わすなど、人の温かさを感じる地域です。
- 民生児童委員をはじめ、地域のことを一番に考えてくれる人がいます。
- 公民館が様々な活動の事務局を担当していて、公民館で地域行事の把握ができます。
- 保育園児から小学生、中学生まで地域で顔なじみの関係がずっと続き、市の成人式のほか、地区独自の赤野地区成人式を催して、若者を応援しています。
- 赤野地区社協を中心に、地域の福祉団体がいきいきと活動しています。

★ 赤野地区の気になるところ ★



であい～拠点～

- 地域の活動に参加してくれる人が固定化している。
- 地域の活動に関心を持ってくれない。
- 神祭での獅子舞も、人が少なくて運営が大変。

- 地区民運動会や、親子で参加できる行事を継続して、若い世代とつながりを持たせたい。
- 農業も後継者がいないので、なんとかしたい。
- 交流の場所を作りたい。
- 地域の人が顔を会わせるきっかけをつくりたい。

ふれあい～共生～

- あいさつや声かけも少なくなりつつある。
- 農業従事者が多いので、田と家とを車で往復するだけで、人と接する機会が少ない。
- 行事に参加しようとする意識が少なくなってきた。
- サロンや百歳体操など、高齢者の中でもかなり高齢にならないと参加できないと思っている。

- 年代に応じた集まりは公民館であるので、世代を超えた集まりの機会を確保したい。
- 公民館周辺でピアガーデン開催など行い、資金づくりと出会いの機会づくりを兼ねた取り組みを行いたい。
- 地区社協のフリーマーケットの収益などを、百歳体操や子育てサークルの活動資金に活かしている。
- 日赤等、地域の行事の買い物は、地元の商店で購入するように心がけている。

かたりあい～協働～

- 困りごとをどこへ、誰に相談したらよいかわからない。
- 施設の仕組みなど、実際に体験してみないと地元の施設でありながらあまり知らない。
- 民生児童委員の連絡先を知らない人もいる。

- 地区に何かしらの問題が発生した場合に、部落長が集まれる仕組みづくりをして、部落長の役割を發揮できるような機会が必要。
- 民生児童委員の情報や緊急時の連絡先を、高齢者宅や障害者宅に配布する。

ささえあい～共助～

- 災害時の避難場所や要援護者の有無など、近隣住民がどこまで把握しているかわからない。
- 今後、一人暮らしや高齢者世帯、認知症が増えることに不安を感じる。

- 情報を地区社協や公民館を中心に部落長内で共有する。
- 自主防災組織の活動など、若い世代の活動を地域行事にいかす。

★ 赤野地区で取り組んでいくこと ★



1. 出会いのための人づくり・場所づくり

| 項目 | 事業・取り組み | | |
|-------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| ボランティア養成講座・研修会の開催 | 地区の様々な活動や行事に関心を持ってもらうための「地域のよさ再発見」講座を開催する。 | 講座終了後のボランティア活動の仕組みづくりを検討する。（有償ボランティア） | ボランティアが無理なく、出来る範囲（時間や資金）で活動できるボランティア活動循環のシステムに取り組む。 |
| | 働く世代が元気にいきいきと仕事に従事できるよう、体を鍛える体操教室を公民館で開催する。（あかの元気アップ講座） | | |

2. 認め合い・理解し合える意識づくり

| 項目 | 事業・取り組み | | |
|---------------------------|----------------------------------------|---------------------|---------------------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 多世代交流活動の実施（地区のおきゃくのあり方工夫） | 住民全体が参加しやすく、気軽に参加できるピアガーデン等のイベントを計画する。 | 交流を通して、地域の担い手を育成する。 | 地区の後継者対策の取り組みと連携する。 |

3. 暮らしを支える福祉のネットワークづくり

| 項目 | 事業・取り組み | | |
|------------------------------|----------------------------|--------------------------------|--------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 地域性に応じた地区社協機能の強化（地区社協活動の活性化） | 地域で取り組まれている事業や活動の総点検を実施する。 | 地区社協で援助できる活動を支援し、地域全体の一体感を深める。 | |

4. 地域で安心・安全に暮らしていくための体制づくり

| 項目 | 事業・取り組み | | |
|--------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 高齢者等見守りネットワーク活動の推進 | 一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の把握を行い、民生児童委員により安心・見守りカードの配布を行う。 | 公民館や地区社協、自主防災組織で緊急時の役割分担等を定める。 | 見守り・助け合いなど日常の見守りネットワークづくりに取り組む。 |